

取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
①認知症サポーター養成講座の実施 実施回数4回、受講者数121名 （対象者：小学生、中学生、ボランティア） ②広報に認知症について掲載、地域の交流会に参加し講話及びリーフレットを配布
自己評価結果【○】
認知症サポーター養成講座の受講者数は121名と、目標50名は達成された。 昨年より学校と連携し事業を実施しており、子どもが高齢者のことを理解する良い機会となっている。
課題と対応策
【評価時点での課題】 平成20年度より認知症サポーター養成講座を実施しているが、一度きりの受講で終わっており、サポーター同士の交流や知識を向上する機会がない。 【課題に対する改善策】 認知症サポーター養成講座を修了した方が、その後も認知症に対して学ぶ機会を設ける。また、キャラバンメイト同士のネットワークを形成する。 【次年度への取組の変更点】 <ul style="list-style-type: none">・認知症サポーター ステップアップ講座の開催・キャラバンメイト連絡会の開催